

2010 年度第 2 回理事会（文書審議理事会）議事録

1. 開催期間：2010 年 8 月 27 日（金）
～9 月 14 日（火）
2. 理事の総数：20 名（2010 年 8 月 27 日現在；
定足数 14 名）
3. 審議参加者：藤井理行，佐藤篤司，力石國男，
成田秀明，青木輝夫，阿部 修，上田保司，
神田健三，水津重雄，角川咲江，竹内 望，
竹内由香里，苫米地司，西村浩一，古川義純，
山崎 剛，横山宏太郎
4. 議 案：

第 1 号議案 2010 年度学会賞受賞者の承認
学会賞受賞者審査委員会からの審査報告書に基づき，審議参加者 17 名，欠席者 3，賛成 17，反対 0 で，以下の受賞候補者が 2010 年度学会賞受賞者として承認された。
学術賞：藤田秀二

技術賞：上村靖司
平田賞：杉浦幸之助
平田賞：八久保晶弘
論文賞：メタンを含む混合ガスハイドレートの
ゲスト分子のケージ占有性とガス組成
の関係（木田真人・鎌田慈・竹谷敏・
海老沼孝郎）
功績賞：高田吉治
功績賞：塚原初男
第 2 号議案 公益事業準備資金の取り崩しについて
雪氷工学分科会事業資金に充当するため，公益
事業準備資金より追加で取り崩しをすることが，
審議参加者 17 名，欠席者 3，賛成 17，反対 0 で承
認された。
添付資料
2010 年度学会賞受賞者の選考結果について

2010 年度第 3 回理事会議事録

1. 開催日時：2010 年 9 月 28 日（火）
11 時 00 分～12 時 30 分
2. 開催場所：東京エレクトロンホール宮城 603
会議室
3. 理事の総数：20 名（2010 年 9 月 28 日現在；
定足数 14 名）
4. 出席理事数：19 名
（内訳：本人出席 15 名；藤井理行，高橋修平，
佐藤篤司，力石國男，成田秀明，青木輝夫，
阿部 修，水津重雄，角川咲江，竹内 望，
竹内由香里，古川義純，山崎 剛，雪野昭寛，
横山宏太郎，委任状出席 4 名；上田保司，神
田健三，苫米地司，西村浩一）
5. 議 事

藤井会長が定款第 27 条に基づき理事会の成立を確認した。議事録署名人として竹内理事（財務委員長）と阿部理事（事業委員長）が指名された後，藤井会長が議長となり議事が進行された。

- 1) 2010 年度上半期収支報告及び下半期収支計画について
竹内理事（財務委員長）より資料 1 に基づき，
2010 年度上半期収支報告及び下半期収支計画
について説明があり原案通り全会一致で承認さ
れた。
- 2) 日本雪工学会との協定書について
阿部理事（事業委員長）より資料 2 に基づき，
2009 年第 6 回理事会にて承認された日本雪工
学会との全国大会合同開催に関する協定書の内
容に，日本雪工学会より一部修正案の提示があ
った経緯が報告された。修正箇所の説明があ
り，協定書の内容が全会一致で承認された。
- 3) 2011 年度全国大会，公開シンポジウムについて
阿部理事（事業委員長）より，2011 年度全国
大会は長岡市で今年度同様に雪工学会との合同
開催が予定されている旨の説明があった。更に
佐藤理事より，会場はハイブ長岡を主会場とし
て，2011 年 9 月 20 日～9 月 23 日の間で計画

であることが報告され、全会一致で承認された。

4) 2011・2012 年度役員選挙日程について

竹内由香里理事（総務委員）より資料 3 に基づき、2011・2012 年度役員選挙の実施に向けて理事会候補者の決定を含む作業の日程調整、および「雪氷」72 巻 6 号（11 月号）に掲載を予定している候補者の立候補と推薦を求める公示について説明があり、承認された。

5) 2011 年度支部交付金について

竹内 望理事（財務委員長）より資料 4 に基づき、2011 年度支部交付金について説明があり、全会一致で承認された。

6) 平成 22 年度中谷宇吉郎科学奨励賞推薦候補者の承認

佐藤理事（学術委員長）より、資料 5 に基づき、2010 年度中谷宇吉郎科学奨励賞受賞候補者の選考結果について説明があり、安達聖氏を受賞候補者として加賀市に推薦することが全会一致で承認された。

7) 雪崩分科会の公益準備資金取り崩しについて

竹内 望理事（財務委員長）より資料 6 に基づき、雪崩分科会事業に充当するため公益事業準備資金より追加で取り崩しをすることが、全会一致で承認された。

6. 報 告

1) 第 2 回理事会（文書審議理事会）審議結果について

竹内由香里理事（総務委員）より資料 7 に基づき、2010 年度第 2 回理事会（文書審議理事会）の審議結果について全会一致で承認された旨の報告があった。

2) 平成 22 年度雪崩災害防止功労者表彰への推薦について

阿部理事（雪崩分科会長）より、国土交通省河川局から例年日本雪氷学会に対して推薦依頼のある「雪崩災害防止功労者表彰」の候補者の推薦を、今年度は該当者なしとして辞退した旨が報告された。

3) 第 22 回雪崩対策の基礎技術研修会の開催について

阿部理事（事業委員長）より、第 22 回雪崩対策の基礎技術研修会を平成 23 年 1 月 25 日-26

日に富山県立山町周辺で開催予定である旨の報告があった。

4) 第 21 回「風工学シンポジウム」協賛について

阿部理事（事業委員長）より資料 8 に基づき、日本風工学会が主催する第 21 回「風工学シンポジウム」の協賛依頼を承諾した旨の報告があった。

5) 「神奈川工科大学から発信する環境・エネルギーシンポジウム 2010」協賛について

阿部理事（事業委員長）より資料 9 に基づき、神奈川工科大学主催の「神奈川工科大学から発信する環境・エネルギーシンポジウム 2010」（南極からの実況中継報告を含めて）の協賛依頼を承諾した旨の報告があった。

6) 雪氷学会ホームページの改善について

水津理事（電子情報委員長）より資料 10 に基づき、雪氷学会ホームページワーキンググループにおいてホームページ改善・コンテンツの充実に向けたこれまでの検討の報告があった。

7) 雪氷大会演題登録システムについて

水津理事（電子情報委員長）より資料 11 に基づき、雪氷大会の JST 演題登録システムのうち発表申込・登録システムが来年度をもって終了される旨の報告があり、2012 年以降についての対応の検討が報告された。

8) 入会会員の報告について

竹内由香里理事（総務委員）より資料 12 に基づき、新入会員および会員異動状況について報告があった。

9) 雪氷用語集の編集について

阿部理事（事業委員長）より、雪氷用語集の編集について 2 ヶ年計画で進められ、各分科会の代表者からなる編集委員会が設置される旨の報告があった。

10) 法人化に向けた学会財務体制の改革について

竹内 望理事（財務委員長）より資料 13 に基づき、支部分科会の事業と会計の見直しについて提案があった。

7. その他

1) 日本の雪と氷 100 選（案）についての企画提案

藤井会長より資料 14 に基づき、特別事業として「日本の雪と氷 100 選（仮称）」の企画提案

があり、意見交換を行った。年度末に開催の理事会でさらに検討することになった。

- 2) 山崎理事 (BGR 編集委員長) より追加資料 1 に基づき、日本地球惑星科学連合より英文ジャーナル普及支援の提案の報告があり、BGR 誌に連合のロゴをつけることを承認した。
- 3) 佐藤理事 (学術委員長) より、2010IGS (国際雪氷学会) 札幌シンポジウムの報告があった。2010 年 6 月 20 日から 6 月 25 日に開催され、参加国 14 カ国、約 170 名の参加があった。
- 4) 角川理事 (広報委員長) より追加資料 2 に基づき、巡回 * 雪氷写真展 (巡回展キットの貸出事業) について実績と予定、内容の報告があった。

添付資料

- 資料 1-1 2010 年度上半期収支報告および下半期収支計画 (収入)
- 資料 1-2 2010 年度上半期収支報告および下半期収支計画 (支出)
- 資料 1-3 支部分科会別上半期収支
- 資料 2 (社)日本雪氷学会および日本雪工学会の全国大会の合同開催に関する協定書
- 資料 3-1 2011・2012 年度役員選挙日程 (案)/ 2011・2012 年度役員選挙及び候補者

の立候補と推薦を求める公示 (案)

- 資料 4 次年度支部交付金計算書 (案)
- 資料 5 2010 年度中谷宇吉郎中谷宇吉郎科学奨励賞受賞候補者の選考結果について
- 資料 6 公益事業準備資金からの取崩し申請書/ 第 14 回雪崩安全セミナー開催のお知らせ
- 資料 7 2010 年度第 2 回理事会 (文書審議理事会) 議事録 (案)
- 資料 8 第 21 回「風工学シンポジウム」協賛お願いの件
- 資料 9 「神奈川工科大学から発信する環境・エネルギーシンポジウム 2010」
- 資料 10 雪氷ホームページの改善について
- 資料 11 雪氷大会演題登録システムについて
- 資料 12 (社)日本雪氷学会会員異動状況 (2010.9. 21 現在)
- 資料 13 支部分科会の事業と会計の見直しについての提案
- 資料 14 日本雪氷学会特別事業 日本の雪と氷 100 選 (仮称) (素案:意見交換の叩き台)

追加資料

- ・英文ジャーナル普及支援のご提案
- ・巡回 * 雪氷写真展 (巡回展キットの貸出事業) 平成 21~22 年度実施先/写真パネル一式